

かけがわ中学生議会開催

8月9日、かけがわ中学生議会が開かれ、市内9中学校の代表生徒18人が議員役を務めました。選挙権年齢が満18歳からになったことから、中学生の時から政治への関心を持ち、主体的に政治に参加しようとする意欲を持ってもらうことを目的に、平成28年から始まり今回で3回目の開催。生徒たちは、各分野から一般質問を行い、市長・教育長が答弁しました。



中学生議員のみなさん

議会当日までの経過

5月 議員選出

・各学校から男女1人ずつ選出

- ・任命証書の付与 ・中学生議会議長、副議長の選出 ・一般質問通告要旨の作成
- ・正副議長室や委員会室等の見学 ・議会の仕組みの研修

6月18日 学習会



市議会議長から任命書を付与



議員からアドバイスをもらう



議会の仕組みを学ぶ

7月23日 リハーサル



入場時の動きを確認



議長の進行確認



登壇時の動きを確認

8月9日 本会議

中学生議員一般質問

【その他の質問事項】
・中心市街地の活性化について

A 観光施設における案内やおもてなしなど、Pepperを利用する際に、どんな活用ができれば考えていきます。

Q プログラム学習用ロボットPepper等のプログラムで掛川市の観光を案内したり、アピールしたりしていくのはどうか。

A 市役所に提案いただければ、施設管理の部署がみなさんと相談しながら進めます。

Q 技術の授業等で製作した作品を地域の公共施設に設置し、市民に利用してもらう取り組みを推進したらどうか。

今後さらに中高生が地域に貢献できる掛川市にしていきたいために、私たちが考える施策について市長の考えを伺う。

生徒の手による地域貢献を

北中学校



ふじた はな 議員 (右)
やまざき ひろ 議員 (左)